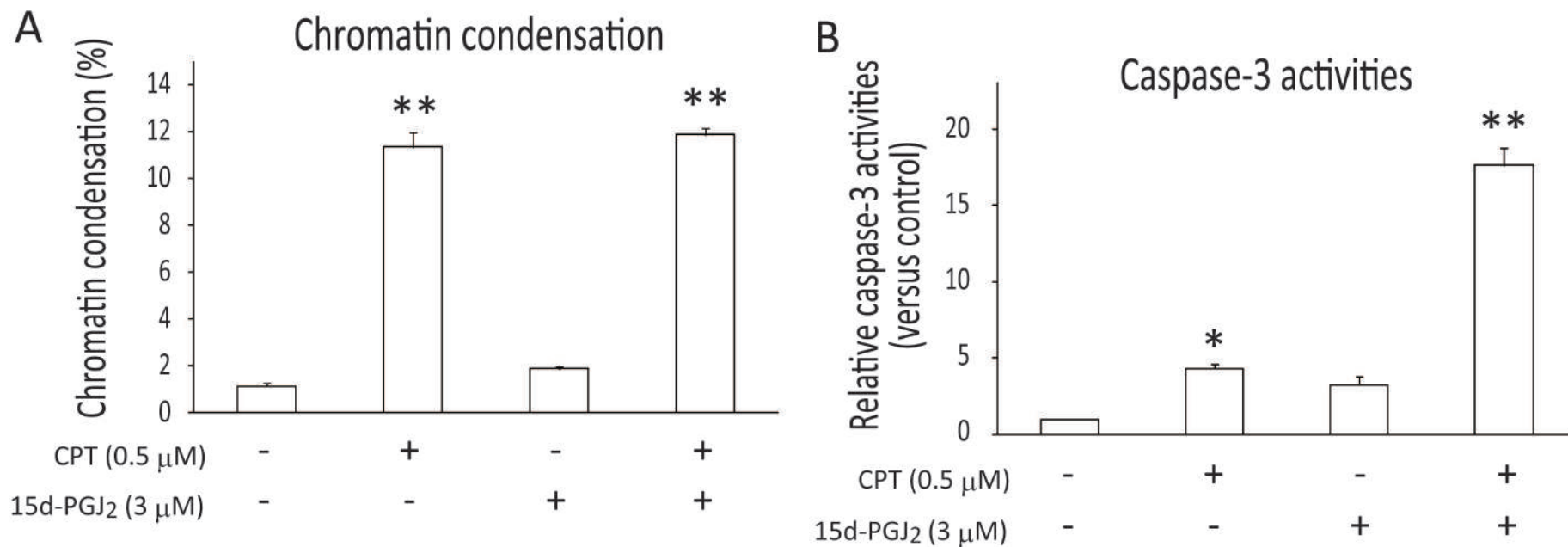


図 4. : 15d-PGJ<sub>2</sub>とトポイソメラーゼ I 阻害剤 (CPT) によるアポトーシス



A: 15d-PGJ<sub>2</sub>とCPTを適用24時間後のCaki-2におけるクロマチン凝集。

B: 15d-PGJ<sub>2</sub>とCPTを適用24時間後のCaki-2のカスパーゼ活性